施設カルテ（評価シート）

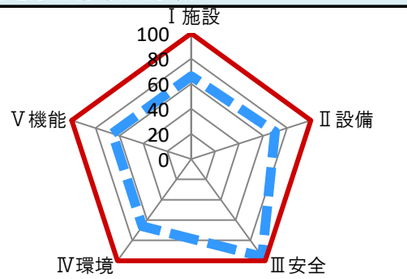
忍･行田公民館　　施設番号 001　　令和　5　.3.31時点

Ⅰ．施設情報･代表建物の情報

施設基本情報	施設名称	忍･行田公民館		
	代表所在地（地番又は住所）	佐間1-2375-2	代表建築年度	H28　（　2016　）　年度
	所管課	中央公民館	構造･階層	S・階建
	大分類（類型）	市民文化系施設	経過年数	6　年
	中分類（機能）	集会施設	敷地面積	0.00　㎡
	配置形態･管理形態	単独　直営	延床面積	856.58　㎡
	建物所有状況	市所有	土地所有状況	市所有
	借受面積（賃借の場合）	－　㎡	借地面積（借地の場合）	－　㎡
	避難所指定の有無	－	駐車可能台数	－　台

Ⅱ．施設性能、財務情報、供給情報分析　※端数処理の関係で合計と内訳、単位あたりの数値が一致しない箇所がある

■ 施設性能分析（評価大分類）



評価大分類項目	Ⅰ施設	Ⅱ設備	Ⅲ安全	Ⅳ環境	Ⅴ機能
当該施設の値	100	100	100	100	100
同一中分類の平均値	66	70	96	66	66

■ 財務情報（過去3年間平均）

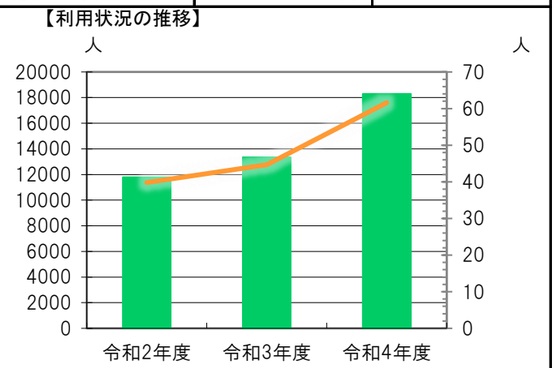
歳出		当該施設	同一中分類平均
歳出合計		3,438　千円	5,555　千円
内訳	人件費	1,285　千円	1,794　千円
	需用費	1,296　千円	1,330　千円
	委託料	858　千円	1,090　千円
	土地･建物賃借料	0　千円	11　千円
	工事請負費	0　千円	1,056　千円
	その他維持管理費	0　千円	274　千円
	指定管理料等	0　千円	0　千円
延床面積あたり（縦棒）		4,014　円	7,908　円
利用者あたり(折線)		238　円	1,030　円

歳入		当該施設	同一中分類平均
歳入合計		287　千円	191　千円
内訳	施設利用	168　千円	124　千円
	その他	119　千円	67　千円
	補助金等	0　千円	0　千円
延床面積あたり（縦棒）		335　円	247　円
利用者あたり(折線)		20　円	29　円

■ 供給状況（過去3年間の平均）

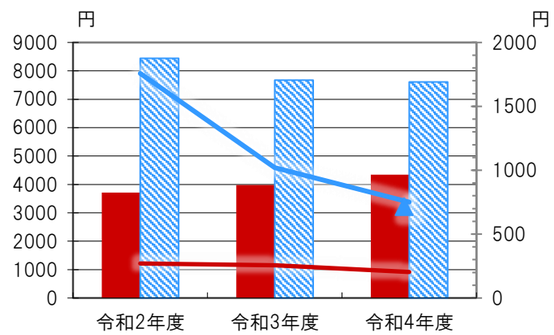
利用実績	当該施設	同一中分類平均
児童･生徒･園児数	－　人	－　人
学級数	－　組	－　組
開館･提供日数	297　日	294　日
年間延利用者数	14,476　人	7,125　人
年間利用･給食件数	－　件	－　件
資料数	－　点	－　点
入居戸数	－　戸	－　戸
利用者数（縦棒）	14,476　人	7,125　人
1日あたり利用者数（折線）	49　人	24　人

【利用状況の推移】

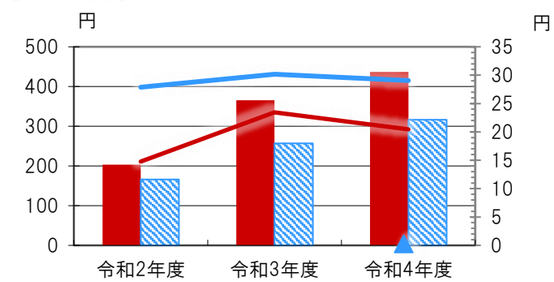


凡例　利用者数（縦棒）人　1日あたり利用者数（折線）人

【歳出の推移】



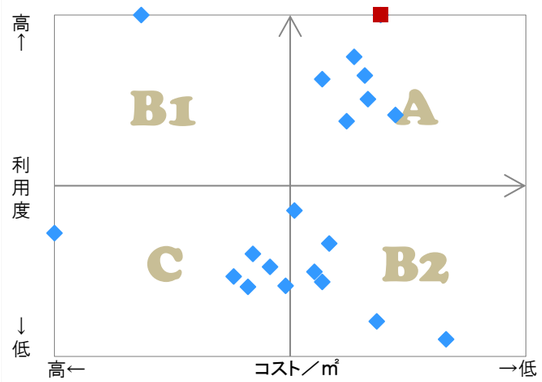
【歳入の推移】



凡例　当該施設　延床面積あたり　利用者あたり(折線)　分類平均　延床面積あたり　利用者あたり(折線)

Ⅲ．施設評価結果によるポートフォリオ（機能別評価）

■ 費用対効果分析【供給グラフ折線×㎡あたり収支（工事請負費除く）による比較】



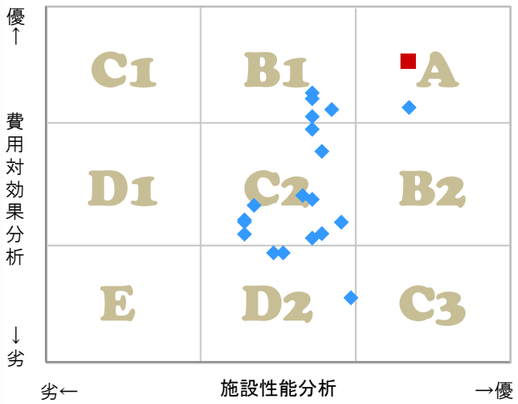
【当該施設の評価】 A

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例：■ … 当該施設　◆ … 比較対象（同一分類）の他施設

※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。

■ 一次評価【費用対効果分析×施設性能分析による比較】



【当該施設の評価】 A

区分	対応	方向性の考え方
A	継続	現状維持･長寿命化を基本とする
B1	向上	施設性能の向上を検討する
B2	向上	費用対効果の向上を検討する
C1	改善	施設性能の改善を検討する
C2	改善	施設性能と費用対効果，両方の改善を検討する
C3	改善	費用対効果の改善を検討する
D1	見直し	施設性能の見直し（建替え改修等）を検討する
D2	見直し	費用対効果の見直し（機能移転等）を検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果，両方の見直しが必要である

凡例：■ … 当該施設　◆ … 比較対象（同一分類）の他施設

※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。

Ⅳ．機能及び施設の現状と課題

■現状における施設の課題と対応（現状で課題がない場合でも今後10～20年程度を想定して記載）

	機能（サービス）	施設（建物）
課　題	地域の憩いの場になっているものの、各種講座の参加者や主な利用者であるクラブ員に高齢者の傾向がみられるほか、ここ数年のコロナによりクラブの規模縮小もみられる。	開設から6年を経過し、現在は修繕の必要は無いが、10年20年後には施設を維持するために修繕や更新に要する経費が見込まれる。
対応方針	公民館活動の高齢化が進む中、次世代の担い手となる若者世代への生涯学習の支援を図るため、若年層向けの講座等も検討し、利用者の減少抑制に努める。	施設の安全性を保つために、細かな修繕等の必要が生じた場合、限られた経費の中で対応していく。

施設カルテ（調査票）

忍･行田公民館　　令和　５ .3.31時点

Ⅰ施設・建物情報

施設基本情報	施設名称	忍･行田公民館		会計名	普通会計		
	施設番号	001		カルテ番号	001-040060-01-081		
	所在地（地番又は住所）	佐間1-2375-2		所管課	中央公民館		
	大分類	市民文化系施設		中分類	集会施設		
	延床面積施設計	856.58	㎡	敷地面積		㎡	
	建物所有状況	市所有		土地所有状況	市所有		
	うち借受建物面積		㎡	うち借地面積		㎡	
	小学校区	南小学校通学区域		中学校区	忍中学校通学区域		
	管理形態	直営		配置形態	単独		
	指定管理・委託先名						
	複合・併設の状況						
	避難所指定			駐車可能台数		台	

建物基本情報1※欄が不足する場合には4ページ目以降に続きを記載	1	建物名	忍･行田公民館（新館）		主体構造	S	階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	832.28	㎡	建築年度	2016	年度
		耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	6	年
	2	建物名	駐輪場		主体構造	S	階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	24.30	㎡	建築年度	2016	年度
		耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	6	年
	3	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	4	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	5	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	6	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	7	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	8	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	9	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	10	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年

施設カルテ（調査票）

Ⅱ　財務情報（コスト）

単位：千円（端数処理の関係で過去3年の平均と各年度の合計が一致しない箇所がある）

		過去3年の平均	令和2年度	令和3年度	令和4年度
運営人員	正規職員数	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
	再任用職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	会計年度任用職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
施設運営人員 計		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
人件費		1,285	1,280	1,274	1,300
需用費【光熱水費】		1,290	1,048	1,250	1,572
需用費【修繕料】		6	0	18	0
需用費【その他】		0	0	0	0
委託料（施設維持管理）		858	854	868	851
指定管理料		0	0	0	0
土地建物等賃借料		0	0	0	0
工事請負費		0	0	0	0
その他維持管理経費		0	0	0	0
①歳出合計		3,438	3,182	3,410	3,723
施設利用収入		168	124	163	216
その他の収入		119	50	150	158
補助金等収入		0	0	0	0
②歳入合計		287	174	313	374

財務指標	施設収支（①-②）	3,151	千円	収支割合（②÷①）	8.3	%
	利用者あたりコスト	238	円/人	利用件（点）数あたりコスト	-	円/件
	1㎡あたりコスト	4,014	円/㎡	入居戸数あたりコスト	-	円/戸

Ⅲ　供給情報（利用）

※定員等については各施設に定めのある定員または過去3年間の平均値を記載

		定員等	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
施設利用状況	児童・生徒・園児数			人		人		人
	学級数			組		組		組
	開館・提供日数		296	日	299	日	297	日
	年間延利用者数		11,782	人	13,351	人	18,294	人
	年間利用・給食件数			件		件		件
	年間貸出資料数			点		点		点
	入居戸数			戸		戸		戸

運営情報	設置目的	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする		
	設置根拠（設置条例等）	行田市公民館条例		
	業務内容等	貸館業務、講座の実施		
	目的外使用	無	目的外の内容	
	運営時間（平日）	：　～　：	運営時間（休日）	：　～　：
その他制限等	建物解体等の制限			
	その他特記事項	平成29年5月から建替えにより新しく稼動		

施設カルテ（調査票）

Ⅲ　供給情報（利用）続き

供給指標	過去3年の平均利用者数	14,476	人	過去3年の平均学級数	-	組
	過去3年の平均開館日数	297	日	過去3年の平均利用件数	-	件
	過去3年の平均貸出資料数	-	点	過去3年の平均入居戸数	-	戸

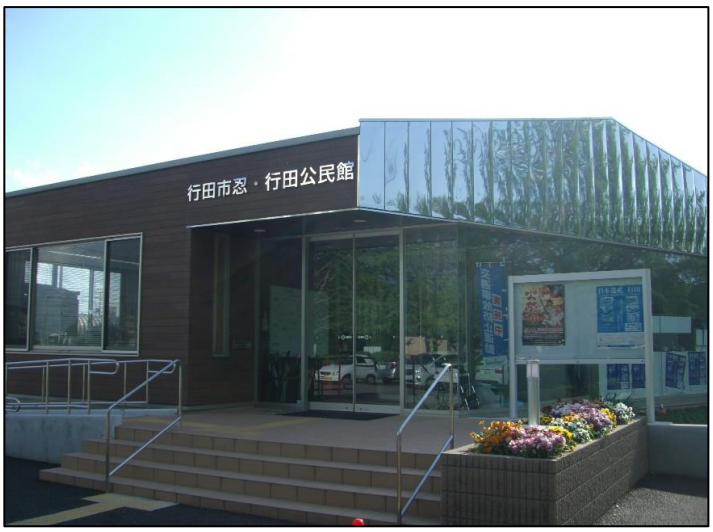
Ⅳ　施設性能調査結果

分類		内容	
Ⅰ施設	建物の外壁	建物の外壁修繕（外壁の塗り替え・張り替え等）は行っていますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：平成19年度以降に修繕を行っていない、又は平成18年度以前に修繕を行っている。　２：平成19年度以降に竣工、又は修繕を実施しているが、目視で確認できる劣化（ヒビ割れ・タイル浮きなど）がある。　３：平成18年度以降に竣工、又は修繕を実施しており、外壁に問題は無い。４：不明　５：該当なし
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。旧施設は平成29年度中に解体。
	建物の屋根・屋上	建物の屋根・屋上の防水工事は行っていますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：平成5年度以降に工事を行っていない、又は平成4年度以前に工事を行っている。　２：平成5年度以降に竣工、又は工事を実施しているが、雨漏りや目視で確認できる劣化（防水層の破損など）がある。　３：平成5年度以降に竣工、又は工事を実施しており屋根・屋上に問題は無い。　４：不明　５：該当なし
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。旧施設は平成29年度中に解体。
	耐震性能	建物は耐震性を有していますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が無い。　２：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が有る。又は、耐震改修する必要がない。３：新耐震基準に基づく建物である。　４：不明　※耐震基準が不明な場合は、建築年が昭和56年6月1日以降の場合は新耐震基準、それ以前の場合は旧耐震基準とした。
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。旧施設は平成29年度中に解体。
Ⅱ設備	冷暖房	冷暖房設備に支障はありますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：支障あり（備考欄に支障内容を入力してください）　２：支障はあるが軽微なもの　３：支障なし　４：不明　５：該当なし
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。旧施設は平成29年度中に解体。
	給排水	建物の給排水管の更新工事は行っていますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：平成5年度以降に更新工事を行っていない。　２：平成5年度以降に竣工、又は更新を実施しているが、漏水や赤水、詰まり、水圧不足等が生じている。３：平成5年度以降に竣工、又は更新を実施しており、問題が無い。　４：不明　５：該当なし
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。旧施設は平成29年度中に解体。
Ⅲ安全	防災管理	消防用設備等・特殊消防用設備等点検・報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：指摘あり、改善していない。　２：指摘はあるが、軽微なもの　３：指摘なし、又は対応済　４：不明　５：該当なし（点検対象施設ではない）
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。旧施設は平成29年度中に解体。
	安全管理	特殊建築物定期点検報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：指摘あり、改善していない。　２：指摘はあるが、軽微なもの　３：指摘なし、又は対応済　４：不明　５：該当なし（点検対象施設ではない）
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。旧施設は平成29年度中に解体。
Ⅳ環境	環境保全	太陽光パネルやLED照明等の省エネルギー設備を導入していますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：未導入　２：検討中　３：導入済　４：不明　５：該当なし
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。新施設は太陽光パネルとLED照明を設置済み。
Ⅴ機能	バリアフリー	バリアフリー（誘導ブロック、手すり、スロープの設置等）への対応ができていますか。	
		回答 3	【回答の内容】１：未対応　２：一部対応済　３：対応済　４：不明　５：該当なし（市民利用がなく、対応不要） ※概ね全体の7割程度が対応している場合は「３」、7割未満だが一部対応している場合は「２」を選択している
		備考	平成29年5月から稼働中の新施設の情報を掲載。旧施設は平成29年度中に解体。新施設は対応済み。

施設カルテ（調査票）

Ⅰ 施設・建物情報（続き）

建物基本情報2	11	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	12	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	13	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	14	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	15	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	16	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	17	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	18	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	19	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	20	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		㎡	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年

Ⅴ 施設現況

施設写真